

万博公園探鳥会

2024年7月13日(土)
 リーダー 田中宏・中筋好子・橋本昌宗・大矢麻由美
 玉置こるり・平軍二(090-6901-1425)

I 千里の鳥・万博の鳥「カルガモ幼鳥」

↓ 橋本昌宗

先月の万博公園探鳥会(6/8)で、カルガモ幼鳥を観察できたので、紹介したい。

カルガモは留鳥として、一年中万博公園内に住んでいるが、子育ての記録は少ない。繁殖期には巣作り場所探しのため、ペアの2羽が園内あちこちにある小さな池や、遊歩道沿いの水路などに分散しているのを見るが、子育て成功例が少なく、ここ数年幼鳥を見ることはなかった。それが今年6月に日本庭園はす池で、ハスの傘の下をちよこまか動き回る7~8羽の子ガモがいて、後ろから見守る親も観察した。



万博公園定例探鳥会で季節ごとのカルガモ観察数(2023年度)を見ると、春4-6月25羽、夏7-9月21羽、秋10-12月45羽、冬1-3月86羽で合計177羽となり、冬に半数を占めた。冬は餌の取りにくい北国か越冬に渡来している個体がいるためと思われる。

カルガモの子育てが有名になったのは、今から50年前の1980年代、東京駅近く大手町にあるビル内の人工池近くで産卵したカルガモ。5月中旬ビル内人工池に雛を連れて現れ、約1か月人工池で過ごした後の6月中旬に、大きく育った幼鳥を連れ、皇居のお堀へ移動する姿が、風物詩となった。テレビや新聞に大きく取り上げられたことで、カルガモは一躍人気の鳥となり、カルガモの子育てが一般の方にも注目されるようになった。(唐沢孝一・マンウォッチングする都会の鳥たち(草思社)1987)

一般にカルガモは河川・湿地・池や公園などの「草むらや茂み」の中、人や野犬など外敵に見つけられない所の地上に巣をつくり、抱卵しヒナが誕生する。近くの池などに移動しヒナを育て、ヒナが大きくなると自由に餌の採れる広い池へ再度移動して成長する。

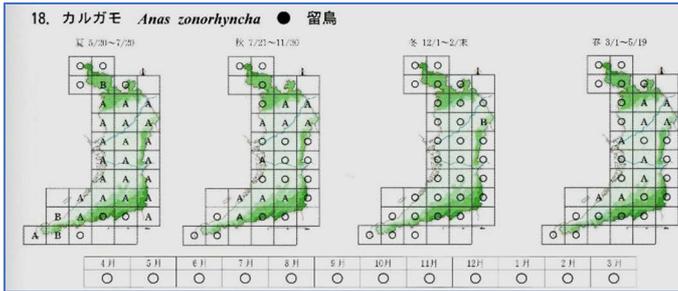
吹田市内でも北千里駅前広場にあるバス・タクシー用ロータリー内の水路でヒナが誕生したことや、千里ぎんなん通り高野台中学校の近くの正雀川、春日集落を流れる高川などでヒナの行列を見たことがあるものの、そのヒナ大きく育ったかどうか確認していない。

万博公園は水辺が多く、草むらや茂みのある恵まれた環境と思われているが、人目が多いためかカルガモの幼鳥を見るのが少なかった。次回7月探鳥会では、6月に見たカルガモたちの成長を楽しみ実施したいと思っている。

I-① 大阪府のカルガモ

大阪府鳥類目録2016(日本野鳥の会大阪支部) →

大阪府鳥類目録2016に記載されたカモ類は30種、カルガモ以外のカモは冬鳥(または迷鳥)として冬期(晩秋~初春)にのみ確認されている。カルガモは、大阪府内ほぼ全域で繁殖・子育てが確認されている。



I-② 全国のカルガモ 環境省ガンカモ調査結果(2024年1月)

毎年1月全国一斉のガンカモ(個体数)調査が行われている。本年1月調査結果が環境省から発表されているが、大阪府のカルガモは2,592羽で、全国総数19,8845羽に比し1.3%であった。

ガンカモ調査結果(2024/1速報)	
大阪府カルガモ	2,592
全国カルガモ	198,845
全国カモ類	1,594,475
全国ガンカモ類	1,927,432

各年代の分布状況の変化			
メッシュ数	A	B	C
1974-1978	141	86	135
1997-2002	68	75	271
2016-2021	84	100	414
調査地数			
1997-2002	378		
2016-2021	545		

I-③日本でのカルガモ繁殖状況

← 全国鳥類繁殖分布調査報告 2016-2021年(鳥類繁殖分布調査会)

全国の繁殖分布数は1970年代362メッシュが、414メッシュ、598メッシュと拡大傾向にあり、特に西日本と北海道で記録メッシュ数が増えている。

II 先月2024年6月万博探鳥会結果 (鳥写真:橋本昌宗)



上左チョウゲンボウ 上中ハクセキレイ 上右カワラヒワ 下左カイツブリ 下中シジュウカラ 下右キジバト



チョウゲンボウがスタート地点で開始を待つ人々の上空を飛び、その後も東の広場で上空を、花の丘では地上から飛び立つ姿などを良く見たことから、園内または園外の近くで繁殖している可能性があると思われた。

キビタキの囀りは2ヶ所で聞いたが、今年も園内での繁殖を期待している。今は幼鳥と出会いの季節、シジュウカラは園内で何度も、「日だまりの池」西側で地上5mほどの木の枝に2羽のハクセキレイ、「みずすましの池」ではカワセミ、日本庭園「松の洲浜」では水浴びするムクドリの親子、そして鳥合わせ場所の「はす池」では、ハスの間をちょこまか動き回る子ガモをまとめながら、後を追うカルガモ親などを楽しんだ。



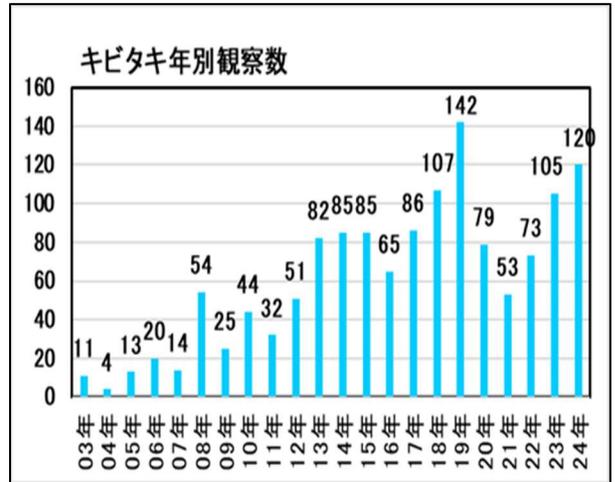
コサギ

Ⅲ 万博公園のキビタキ(春の渡り鳥調査で主役の鳥)

この2か月、万博公園探鳥会のシンボル鳥として、「キジ」「カワセミ」を紹介した。それに続く鳥として、今月は2003年から実施している春の渡り鳥調査で主役となっている「キビタキ」を紹介する。

Ⅲ-①春の渡り鳥調査でのキビタキ観察数 →

春の渡り鳥調査は2003年より開始、4/15～5/5の間に万博公園で観察できる春の渡り鳥の観察数をカウントしている。キビタキ観察数推移は右図の通りで、開始当初の2003年11羽、2004年4羽と少なかったが、徐々に数が増え、最近では100羽を超えている。



春の渡り鳥調査時にキビタキの声が聞こえる所は暗い常緑樹林の中からで、しかもこのように顕著な変化をしている渡り鳥がないので、キビタキは万博公園の樹林の変遷(常緑樹林化)に適応したと推定している。最近、万博公園の樹林管理が、常緑樹林化をストップし、落葉樹林を増やそうという方向にシフトしているの、渡り時のキビタキに変化が出るかどうか、注目していきたい。

Ⅲ-② 万博探鳥会でのキビタキ観察頻度 →



右図は毎月の探鳥会で観察している鳥の観察回数を探鳥会回数で割り返した、観察頻度(%)で表示している。

100%であれば毎年の全探鳥会で観察したことになるが、2013～2016年の27%は、年3回程度(春秋の渡りの季節に1～2回)観察していることになる。

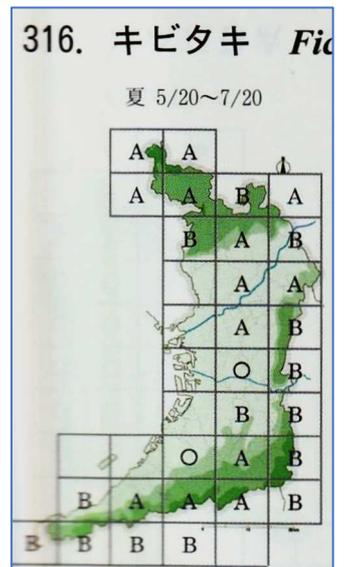


←キビタキ 20220514(橋本昌宗)

Ⅲ-③ 大阪府鳥類目録 2016(日本野鳥の会大阪支部)→

大阪府内標高100m以下の平野部樹林でキビタキの営巣・子育てを確認したのは、2005年吹田高野台千里第4緑地が初めてであった。その後各所に広がり、万博公園でも2012年・2014年、そしてそれ以降は、ほぼ毎年繁殖していることが確認されている。

キビタキ幼鳥 20140712 →
↓ 20140714 (稲波誠)



IV 万博公園探鳥会観察種 チェックリスト

種名	2023年					2024					
	4	5	6	7	8	4	5	6	7	8	
1 24 オシドリ	9										24
2 26 オカヨシガモ											26
3 27 ヨシガモ											27
4 28 ヒドリガモ											28
5 30 マガモ						2		1			30
6 32 カルガモ	16	5	4	9	4	9	16	27			32
7 35 オナガガモ											35
8 38 コガモ											38
9 42 ホシハジロ											42
10 46 キンクロハジロ	2										46
11 58 ミコアイサ											58
12 62 カイツブリ	6	3	1	3	4	3	5	7			62
13 74 キジバト	9	4	7	5	5	8	4	2			74
14 78 アオバト											78
15 127 カワウ	9	13	14	1	3	8	7	2			127
16 139 ゴイサギ			1								139
17 144 アオサギ	1	4	1	1	1	1	1	1			144
18 146 ダイサギ			1		1						146
19 148 コサギ						3		1			148
20 166 クイナ											166
21 174 バン	1										174
22 175 オオバン											175
23 187 ツツドリ											187
24 192 アマツバメ											192
25 195 ケリ											195
26 202 イカルチドリ											202
27 203 コチドリ											203
28 219 タシギ						2					219
29 244 イノシギ											244
30 286 ユリカモメ											286
31 339 ミサゴ											339
32 340 ハチクマ											340
33 342 トビ							2				342
34 354 ツミ											354
35 355 ハイタカ											355
36 356 オオタカ		1									356
37 357 サシバ											357
38 358 ノスリ						1					358
39 383 カワセミ	2	1	4	2	3	1	3	5			383
40 388 アリスイ	1										388
41 390 コゲラ	4	8	8	2	3	5	2	2			390
42 401 チョウゲンボウ					2	1		3			401
43 407 ハヤブサ											407
44 412 サンショウクイ											412
45 418 サンコウチョウ											418
46 420 モズ											420
47 435 ハシボソガラス	14	23	14	35	20	13	15	18			435
48 436 ハシブトガラス	21	13	36	33	42	34	48	32			436
49 442 ヤマガラ	2	10	5	3	6	2	2	8			442
50 445 シジュウカラ	12	29	16	31	11	23	17	16			445
51 457 ツバメ	12	34	10	14	3	6	27	22			457
52 459 コシアカツバメ			1		1		3	5			459

種名	2023年					2024					
	4	5	6	7	8	4	5	6	7	8	
52 463 ヒヨドリ	4	15	8	12	18	13	12	8			463
53 464 ウグイス	7	8	6	8		11	6	8			464
54 465 ヤブサメ											465
55 466 エナガ		18	10	4	31	2	6				466
56 476 オオムシクイ											476
57 477 メボソムシクイ											477
58 479 エゾムシクイ											479
59 480 センダイムシクイ							1				480
60 485 メジロ	5	23	18	26	36	8	11	17			485
61 492 オオヨシキリ											492
62 501 ヒレンジャク											501
63 506 ムクドリ	37	5	1	2		4	14	77			506
64 508 コムクドリ											508
65 514 トラツグミ											514
66 521 シロハラ	13					8					521
67 522 アカハラ						3					522
68 525 ツグミ	29					35					525
69 530 コマドリ											530
70 536 ルリビタキ											536
71 540 ジョウビタキ			1			1					540
72 542 ノビタキ											542
73 549 イノヒヨドリ											549
74 552 エゾビタキ											552
75 554 コサメビタキ				1		2					554
76 558 キビタキ		2	3	1		1	1	2			558
77 561 オオルリ											561
78 568 ニュウナイスズメ	4					11					568
79 569 スズメ	13	32	37	80	53	21	23	19			569
80 573 キセキレイ	1				1						573
81 574 ハクセキレイ	13	12	8	12	13	9	6	13			574
82 575 セグロセキレイ	2			3	1	1					575
83 580 ビンズイ											580
84 584 タヒバリ											584
85 586 アトリ	44					2					586
86 587 カワラヒワ	9	5	20	40	21	10	15	23			587
87 600 シメ						2					600
88 602 イカル	2						3	1			602
89 610 ホオジロ											610
90 617 カシラダカ											617
91 624 アオジ	2					2					624
92	○	○	○	○	○	○	○	○			
93											
94						3					
95						1					
96											
97 37 トモエガモ											37
98											
99											
種類数(種)	32	23	26	24	26	37	26	26			
個体数(羽)	308	268	235	328	289	268	250	320			
天候	曇雨	曇雨	曇	曇雨	晴	晴	晴	晴			
参加者数(人)	22	18	29	9	5	31	30	24			

IV 来月の万博公園探鳥会 は夏休み 次回は9月14日

集合 9:30 自然文化園中央口 終了 15:00 頃 日本庭園内の予定

内容 今年も猛暑といわれています。冬と同じ羽毛をまとっている鳥たちはどう過ごしているでしょうか。暑さ対策の水分補給を充分にしてご参加ください。

参加予定の方 今月同様大阪支部 HP ホームズ様式からお申し込みのこと

ホームズでの申し込みが難しい方、平宛メール g.0501.hi@gmail.com 連絡ください